

事業の成長戦略
ケミトロニクス事業



株式会社オリジン

証券コード: 6513

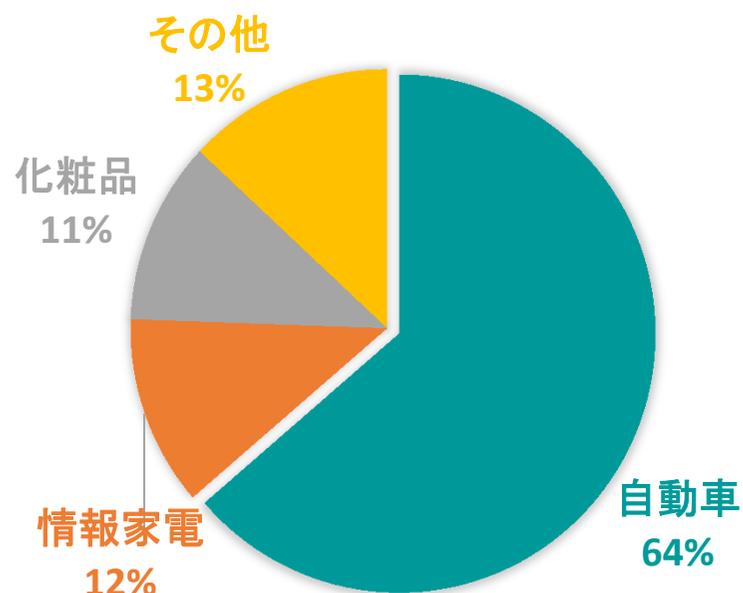


執行役員
ケミトロニクス事業部長
岡部 敬三

2022年3月期
第2四半期連結決算説明資料
2021年11月24日

ケミトロニクス事業の主要市場

【ケミトロニクス事業】



自動車市場が
過半を占める

自動車市場での成長戦略

1. CASE対応

機能性塗料

2. 環境対応

カーボンニュートラルへの
貢献

1. CASEに貢献できる機能性塗料

【ケミトロニクス事業】

C : つながる
A : 自動運転
S :
E :

ヘッドアップディスプレイ内部
無反射塗料

ディスプレイ
指紋防止塗料
抗菌・抗ウイルス塗料

センサー
電波透過金属調塗料

車載カメラ
無反射塗料



1. CASEに貢献できる機能性塗料

【ケミトロニクス事業】

C: つながる
A: 自動運転
S: (カー)シェア
E:

耐擦傷、耐アルコール塗料



抗菌、抗ウイルス塗料



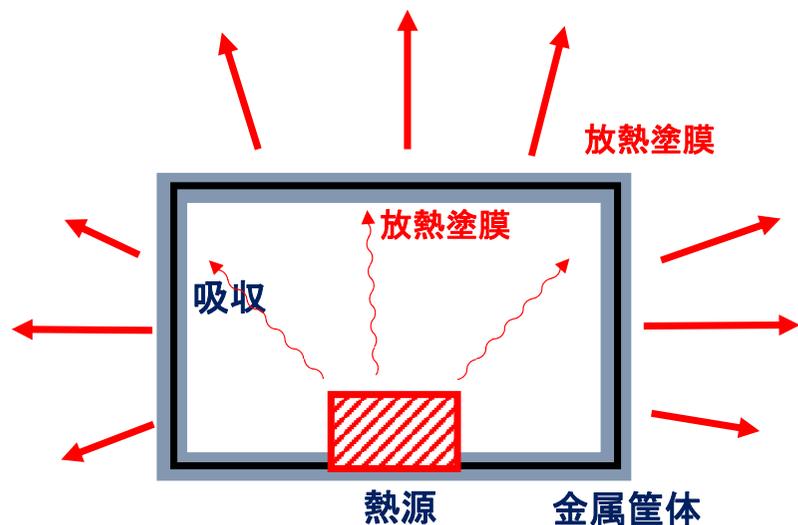
1. CASEに貢献できる機能性塗料

【ケミトロニクス事業】

C : つながる
A : 自動運転
S : シェア
E : 電動化

放熱塗料

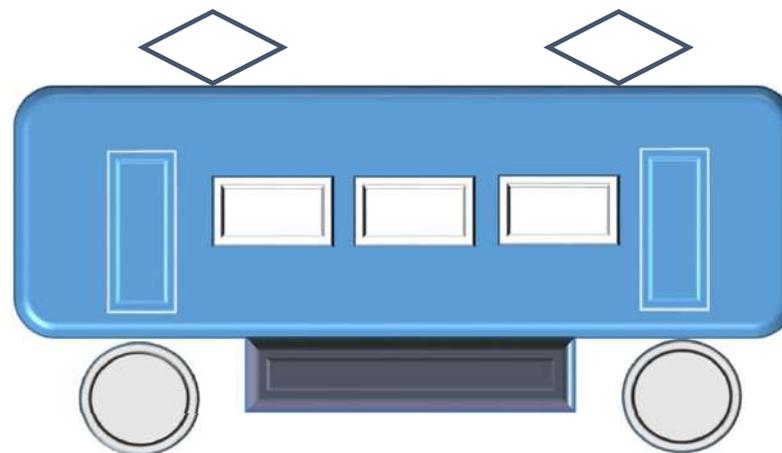
放熱塗料



小型デジタルカメラ

SIGMA

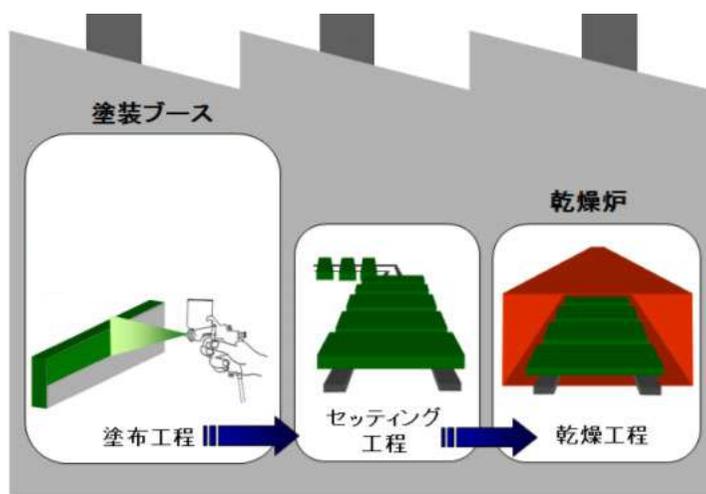
鉄道車両制御機器ボックス



2. 環境対応に貢献できる意匠塗料

【ケミトロニクス事業】

(1) 省エネルギー2液塗料



ユーザー様の塗装工程でエネルギーを最も消費するのは塗膜硬化の乾燥工程



エネルギー削減のために硬化に要する時間短縮と乾燥温度を下げることを目指す

一般的な高光沢塗料

硬化条件： 80°C × 30分



省エネルギー2液塗料

硬化条件： 60°C × 10分

UV硬化等の追加設備導入なしで
大幅な消費エネルギー削減可能

2. 環境対応に貢献できる意匠塗料

【ケミトロニクス事業】

(2) 非化石資源由来塗料

2005年頃に植物由来ポリ乳酸系樹脂を製品化するもPCでの導入実績以外に用途が広がらず

今回はバイオマス由来やCO₂を吸収し原料とする樹脂技術を進化させた

関連技術の活用による次世代製品開発に漕ぎつけた



出典: 東京大学未来社会協創推進本部 (FSI) プロジェクト工学系研究科・工学部SDGs学内研究活動FEATURES CO₂からプラスチックを作る 2019年7月17日掲載 <https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/features/fsi014.html>